



各位

2007年12月17日
ミニストップ株式会社
(証券コード9946)

～平成19年「おおさか環境にやさしい輝きのまちづくり事業」～
ミニストップ「環境にやさしい防災支援(帰宅困難者支援)ステーション」店舗について

ミニストップ株式会社(代表取締役社長:横尾 博)は、大阪府の環境活動「おおさか環境にやさしい輝きのまちづくり事業」に共感し、2007年9月21日付けで事業への参加申請を行ないました。同年11月7日の参加許可を受け、2007年11月29日東大阪市と同年11月30日堺市の2店舗に災害時支援に環境対策を付加した看板を設置いたしましたので、ご案内申し上げます。

大阪府では、地球環境問題の高まりのなか、LED(発光ダイオード)を光源とする屋外照明と、太陽光発電等の自然エネルギーを導入することにより、省エネルギーや新エネルギーの普及促進を図るとともに、安全・安心なまちづくりを推進するため、「おおさか環境にやさしい輝きのまちづくり事業」を実施しています。

今年度は、府の広域緊急交通路線の沿道周辺地域において、防災支援を行う店舗に自然エネルギー発電設備と表示板の照射光源としてLEDを使用する看板照明設備等を設置する団体に対し、補助金を交付し導入普及促進を図っています。

ミニストップの環境対策店舗は、屋外にある軒上げ(電飾)看板の一部をLED照明にすることで該当箇所の電力削減値を約33%削減いたします。さらに「災害時帰宅支援ステーション」と表示した看板にはLED照明と同時に太陽光発電装置を採用、平常時は自然エネルギーによる電力供給で点灯し、災害時に停電しても太陽光発電により蓄電した非常用電力供給により10時間点灯するようになり、災害時の帰宅困難者へのルート表示、支援拠点として安心してご利用いただけるようになります。

ミニストップは今後も引き続き環境対策および防災支援に配慮し、関西広域連携協議会(KC)や他の協議会・団体と機会あるごとに環境・防災に関する協力や支援活動に努めてまいります。

ミニストップではこれからも「健康・安心・便利」をテーマに
商品開発や店舗開発を積極的に進め、独自性を発揮してまいります。

この件についてのお問合せ先は、

ミニストップ株式会社
経営企画室 I R 広報 菅原・佐藤
043-212-6477

<http://www.ministop.co.jp>



木を植えています
私たちはイオンです

<ミニストップの取り組み詳細>

| 項目 | 店舗 | 店舗 |
|----------------|---|---|
| 看板設置日 | 2007年11月29日 | 2007年11月30日 |
| 店舗所在地 | ミニストップ 高井田本通店 (東大阪市高井田本通7丁目7番22号) | ミニストップ 堺福田店 (堺市中区福田866-1) |
| 広域緊急交通路線からの距離 | 国道308号の直近 | 国道310号の直近 |
| LED化する屋外看板 | ファサード看板の一部(防災支援看板部分を含む。H0.8m×W3.7m、2.96㎡)をLED照明(内部照明) | ファサード看板の一部(防災支援看板部分を含む。H0.8m×W3.7m、2.96㎡)をLED照明(内部照明) |
| 停電時に点灯する防災支援看板 | ファサード看板の一部(H0.8m×W1.3m、1.04㎡)を防災支援看板化(内部照明) | ファサード看板の一部(H0.8m×W1.3m、1.04㎡)を防災支援看板化(内部照明) |
| 停電時の電力供給施設 | 店舗屋根の上に設置する太陽光発電設備(240W)により供給 | 店舗屋根の上に設置する太陽光発電設備(240W)により供給 |
| 補助金交付金額 | 1,250千円 | 1,250千円 |

< 防災支援看板 >



LED照明
(看板の内側)



太陽光パネル
(屋根に設置)



<ミニストップ株式会社>

国内店舗数: 1,867店舗(11月末現在)

近畿地区 148店舗 (大阪府 72店舗)